

別添1 運行システム要件一覧

1 要件区分

本要件一覧における要件区分は次のとおりとする。

(1) 必須要件

本実証運行の実施に当たり、運行開始時までには実装されていることを必須とする機能及び性能要件。

(2) 評価要件

本実証運行開始時点での実装は必須としないが、実装済み又は実装可能な機能として提案を求める要件。

2 共通要件

区分	要件
必須	利用者は電話及びスマートフォンアプリにより予約できること。
必須	アプリはiOS及びAndroidに対応すること。
必須	管理者機能はWebブラウザにより利用可能であること。
必須	ドライバーアプリはタブレット端末で利用可能であること。
必須	通信経路を暗号化すること。
必須	個人情報保護法その他関係法令を遵守すること。
必須	システムログ及び操作ログを取得できること。
必須	データバックアップを実施すること。
必須	システム(利用者アプリ及び管理者機能)は原則24時間365日利用可能であること。
必須	サービス利用規約及びプライバシーポリシーを整備できること。
必須	契約終了時に発注者へデータを提供できること。
必須	契約終了後に保有データを適切に消去できること。
必須	利用者情報の削除又は停止に対応できること。
必須	発注者が指定する形式によりデータ出力できること。

3 配車システム要件

区分	要件
必須	AIを活用した自動配車及び自動ルート生成が可能であること。
必須	複数車両の同時運行に対応すること。
必須	車両ごとの定員設定が可能であること。
必須	電話予約及びアプリ予約を受け付けられること。
必須	即時予約及び事前予約に対応すること。
必須	リアルタイム位置表示又は到着予測表示により利用者が運行状況を確認できること。
必須	予約締切時間を設定できること。
必須	運行エリア及び乗降地点を設定できること。
必須	通行不可道路等の設定ができること。
必須	乗降地点の登録・変更・削除ができること。
評価	時間帯別に運行エリア又は乗降地点を変更できること。
評価	車両ごとに利用可能な乗降地点を設定できること。
評価	距離別運賃設定に対応できること。
評価	区間別の所要時間を自動学習し改善する機能システムであること。

4 利用者向け機能

区分	要件
必須	利用登録ができること。
必須	氏名、住所、電話番号等の登録ができること。
必須	予約、変更及び取消ができること。
必須	予約状況を確認できること。
必須	乗降地点を地図上で確認できること。
必須	乗車人数及び利用希望時間を指定できること。
必須	車両位置情報を確認できること。
必須	英語表記に対応すること。
評価	LINE等の外部サービスから予約できること。
評価	車両到着通知機能を有すること。
評価	メール等による通知機能を有すること。

5 電話受付機能

区分	要件
必須	電話による利用登録受付ができること。
必須	電話による予約受付ができること。
必須	電話による予約変更及び取消受付ができること。
必須	オペレーターによる代理予約登録ができること。
必須	運行時間中の受付体制を確保できること。

6 ドライバーアプリ要件

区分	要件
必須	乗降地点及び運行ルートを表示できること。
必須	予約発生時にドライバーへ通知できること。
必須	利用者情報及び注意事項を表示できること。
必須	乗車及び降車実績を記録できること。
必須	通信障害時においても受信済み予約情報を保持し運行継続できること。

7 管理者機能

区分	要件
必須	利用者情報の登録・修正・削除ができること。
必須	予約情報の登録・修正・削除ができること。
必須	車両情報の登録・修正・削除ができること。
必須	予約状況をリアルタイムで確認できること。
必須	車両位置情報を確認できること。
必須	異常時に新規予約受付停止ができること。
必須	過去の運行記録を確認できること。

8 データ出力・分析機能

区分	要件
必須	利用実績データをCSV形式で出力できること。
必須	予約実績データをCSV形式で出力できること。
必須	運行実績データをCSV形式で出力できること。
必須	管理者権限により出力制限なく取得できること。
必須	日別及び時間帯別実績を確認できること。
評価	登録者数、利用者数等を自動集計できること。
評価	平均待ち時間を自動集計できること。
評価	相乗率を自動集計できること。
評価	車両稼働率を自動集計できること。
評価	電話予約率及びアプリ予約率を自動集計できること。

9 決済機能

区分	要件
必須	現金決済による運用が可能であること。
評価	クレジットカード決済に対応できること。
評価	QRコード決済に対応できること。
評価	交通系ICカード決済に対応できること。
評価	デジタル乗車券に対応できること。

10 拡張性要件

区分	要件
評価	MaaSアプリとのAPI連携が可能であり、国内での実績を有すること。
評価	デジタルクーポン発行機能を有すること。
評価	定期券機能を有すること。
評価	複数運行事業者管理に対応できること。
評価	複数運行エリアを同一システム内で管理できること
評価	エリアごとに運行条件、運賃、乗降地点を設定できること
評価	市域全体への展開を見据えた拡張性を有すること。

11 データ帰属及び移行

区分	要件
必須	利用実績、予約実績、運行実績その他本業務により取得又は生成されたデータの提供に対応できること。
必須	CSVその他汎用形式でデータ出力できること。
必須	契約終了時に発注者又は次期受託者へのデータ移行支援を行えること。
必須	システム移行に必要な情報提供及び技術支援を行えること。